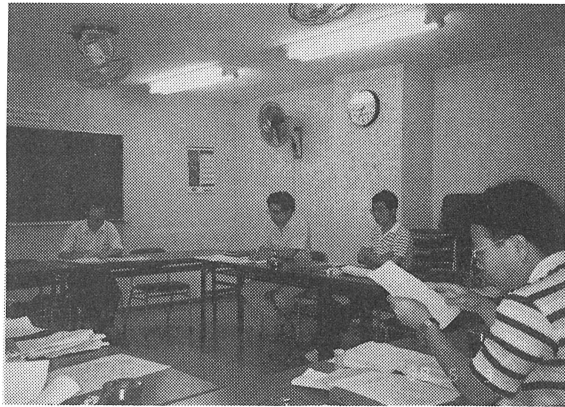




ゆり北

第62号 (7期第2号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話 03 (938) 9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

自治会年間活動方針

平成元年度

平成元年度の各専門部の年間活動方針が決定したので報告します。今年度は、各部共、住宅・生活環境に重点をおいた活動内容になっております。

公団・自治体部

一、住都公団

住居内の修繕問題を中心に、アンケート調査を行い、マニュアル的なものを作成すると同時に昨年から要請を再度検討してもらいます。

(アンケート調査は、八月頃から準備を行い、九月に実施予定です。公団交渉は二月頃予定)

二、東京都

光が丘公園第二駐車場について、「住民の要望をいれた広場にする。」ことを昨年同様訴え、関係機関からその後の報告を受けます。

三、熱供給

懇談会を持ち、住民からの要望・質問など改善してもらいたい事など話し合う予定です。(十月頃)

四、中学校予定地

用地の先行取得の要請を行います。

五、自治協

消費税に伴う家賃値上げ等の勉強会を行う予定です。

第一回 役員中心(時期未定)

第二回 会員中心(時期未定)

生活環境部

一、夜間パトロール

六月中旬より、週一回、来年三月末まで、団地内を対象に行います。

不法駐車車のチェック、警告、②防

犯・防災上特に危険と思われる箇所の点検、③通路・街路灯の不点灯チェ

ック、④不審者の立退き要請、⑤放

置自転車車のチェックなどが内容です。

役員・環境部員を中心に編成。

二、ゆり北防災訓練

管理組合と共催で行います。

三、年末防犯・防災パトロール

十二月二十日から三十一日まで。

役員、自治委員、世話人で編成。

四、年末大掃除会

十二月中旬頃を予定。管理組合と共催で行います。

五、生活・環境に関するアンケート調査の実施とそれに基づく活動を、

公団・自治体対策部と共同で行いま

す。修繕問題等を中心に実態把握

と具体的対応策に取り組みます。

文化体育部

会員相互の親睦を深め、又子供た

ちの健全育成を計る為に、文化体育

部では、左記の行事を中心に活動し

ていきます。

一、ゆり北夏まつり

八月二十六日(土) 二十七日(日)

ゆりの木商店会と共催で、イベント

を行います。お楽しみコーナー、屋

台の出店等を計画しています。

二、ミニミニキャンプ

夏休みに入った最初の土曜日、日

曜日(七月二十二日・二十三日) 団

地東側中学校予定地において小学生

二年生以上を対象とした、ミニキャ

ンプを行います。

(定員は、四十名)

三、地区運動会

十月十日(体育の日) 赤塚地区町

会連合会主催による地区運動会に参

加します。参加人数は、百名以上を

目標としています。

秋には、恒例となってきた文化展

広報部

をより充実させます。他に、ハイキング、春のお花見が計画されていま

す。

一、会報「ゆり北」の定期発行月一

回、二十五日に発行します。ただし、

一度度は一月一日に特別号を、また

必要に応じて臨時号の発行を行いま

す。

二、昨年度は、イベントを中心に子

供の感想文を多く掲載しましたが、

今年度は大人主体の記事を多くしま

す。

三、昨年度に続き「新聞討論」を実

施します。

四、シリーズものとして、「バード

ウォッチング」「サークル紹介」

「マンガ」などを掲載します。

五、今まで投稿したことのない人に

も投稿してもらえようになります。

六、住宅施設に関する有益な情報を

提供できるようにします。

七、自治委員・世話人にも広報部員

になってもらい、積極的に活動して

もらう機会を作ります。(昨年度は、

広報部員が活躍する機会を作れなかつ

たことを反省しています。)

「ゆり北」は、会員皆様の意見や、

作品の発表の場でもあります。自分

の書いた文章が活字になるのは大変

心地よいものです。一度ためしてみ

ませんか。

会員の皆様、一人一人が投稿して

頂けることを期待しています。絶大

なるご協力を!

事務局

〔重点事項〕

一、今年度の自治会としての取り組

みとして、家賃問題などに重点を置

くことに決めています。また、転出

入が多いこともあり、どうしても会

員比率が低くなる傾向にあります。

賃貸棟について会員を増やす活動が

特別必要で、これに重点を置きたい

と思います。

二、管理組合とは、協同して取り組

むことが有り、自治会として管理組

合に要望することもあります。今ま

では話し合いが少なすぎたと考えて

います。今年はずっと話し合いを深

めるため、連絡担当として事務局が

当たります。

三、各棟に自治会のポストをつくる。

四、むつみ台の管理事務所へ、入会

申込書を置いて貰います。できれば

五号棟の管理事務所にも置いて貰え

るようになります。

五、自治委員・世話人の中から事務

局協力者を募り、ポスター等の配布

網をつくりま

〔その他〕

六、今年度の集金については、新し

い領収書を用意しました。集金方法

も少し変わります。よろしく願

います。

七、自治委員会身近なことが話せ

るようにする。

ミニミニキャンプ

参加者募集

日時・七月二十二日(土)・二十三日(日)

対象・小学二年生以上四十名

(定員を越える場合は、

自治会員を優先し、そ

の後抽選とします。)

場所・団地東側中学校予定地

会費・自治会員 八百円

非会員 千二百円

申込み・七月九日(日)

締切り・七月九日(日)

(各号棟担当役員まで

申し込んで下さい。)

説明会・七月十六日(日)

午前十時より十二号棟

集会所(会費も集めます。)

連絡先・渡辺九七七―二八四四

森 九三九―五九五七

蔵内九七七―一六一八

モラルを守つて

安全で豊かな暮らしを!

最近、団地内でいくつかのトラブ

ルがあり、自治会に対応を求める意

見が寄せられています。

一つは、五月二十九日早朝より二

号棟の数軒に対して、玄関ドアにス

プレーでの落書き、新聞受け等に汚

物の投げ入れ、深夜の無言電話、購

入したことの無いものの配達等が続

く事件がありました。原因等は未だ

判りません。迷惑この上もないもの

です。

コミュニケーションの欠如がこう

した行動に走らせてしまっているの

うか。また、高層棟では自転車を通

路におくことが目立ってきました。

ある階では一〇台近く置いてあると

のことです。日常の通行にも差支え

が出ています。通路の自転車・バイ

クは速やかに撤去して下さい。

モラルを守って、安全で豊かな協

同生活を、つくりあげましょう。

89. ゆりの木夏まつり

8月26日(土)・8月27日(日)

実行委員募集中

(バザー・出店団体コーナー等を手伝っていただける方)

連絡先	渡辺	11-310	977-2844
	森	6-304	939-5957
	蔵内	9-202	977-1618

〔訂正〕

前号「有楽町線増発」の記事中、新造電車二台は、「新造車両の二十両(二編成)」の誤りです。

光が丘 駐車場事情

駐車場問題は、光が丘地域では大きな課題になっています。そこで各団地の状況、各自治会・管理組合の対策はどうなっているかなど調べて見ました。

〔最低二十二％ 最高六十％の設置率〕当初入居団地（昭和五十八、五十九年）では、公団二十％、公団三十％でした。足の便が悪く、陸の孤島

の様だった初期入居者の声を反映して、その後の六十年入居団地では四十％、六十二年入居団地では五十％になりました。六十二年入居の「パークサイド光が丘」は、六十％の駐車場の設置率となっています。

しかし、都営住宅では、障害者のみ駐車が認められているだけです。駐車場の設置形態では、ほとんどが住棟間、住棟北側スペースを利用



した平面ですが、公社地区と「四季の香団地」では二階建てになっており、「南通り六番街」や「春の風公園街」などは機械式の立体駐車場になっています。また、都営の障害者住宅では、住棟一階の入り口脇に駐車スペースが確保されています。

〔対策いろいろ〕

少ない駐車を反映して、どの団地でも不法駐車対策

に頭を痛めています。通路に縁石を埋め込んだところ、美観をかねて大型のプランターを配置したところ等、物理的な不法駐車対策を行っ

た団地も少なくありません。都営住宅では、専らパトロールが頼りですが、柵の合鍵をいつの間にか作られてしまった事もあったそうです。

一方、駐車スペースの拡大では、公園南住宅で通路部分に白線を引き二十台あまりのスペースを生み出しています。同様な対策は、いちよう通り八番街でも行われています。

シリーズ バードウォッチング 公園にいるよ④ ヒヨドリ

ねりま自然のなかま 田中 勝子

今月は、あまり評判のよくないヒヨドリのお話です。

光が丘公園の周りの農家の方のお話を聞くと、「むかしは山の鳥で、冬しか里に下りてこなかった。」というのですが、今では一年中みられる鳥（留鳥）として有名になりました。春は桜の蜜を吸うついでに花も食べてしまうし、夏には変なセミの鳴き声がする——と思つて見ると、ヒヨドリがセミを食べているところだったりして、その習性は人間からみたら好ましくないことばかり。

山に住んでいた鳥が、都会に適

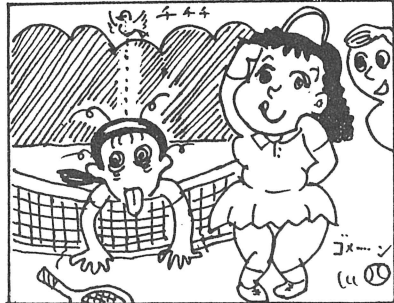
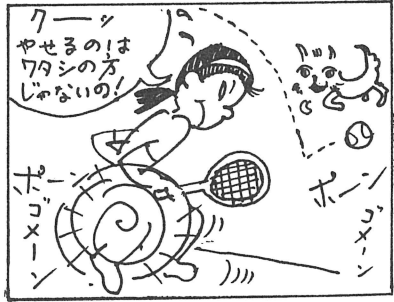
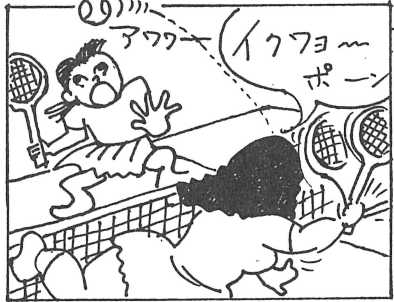
応しようとする、人間の世界に近づきすぎて、とやかく言われることが多いようです。

ところで、小鳥の仲間の中ではどうでしょうか。ヒヨドリの一番の特性は、人に対する警戒心です。やかましいほどの鳴き声は、他の鳥にとっては「敵の見張り役」をしてくれているのです。野鳥の世界の個性、特性を認めてあげたいですね。

さて、六月は野鳥の子育ての季節です。ヒヨドリの場合はシユロやコケなどで浅い巣をつくるので、巣立ち間近のヒナがよく落ちます。深い巣をつくれればよいのに、なぜか浅い



「ゆりっぺ」ことゆり子さんは、団地に住む三十代の主婦で多少太りぎみです。この団地に住むようになって六年が過ぎました。最近では特にすることもなく退屈な毎日を送つ

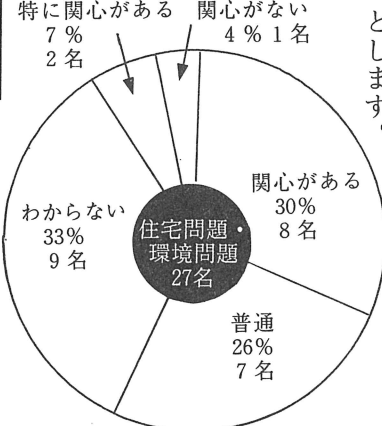


ており、自分に一生懸命できるものはないかと、毎日思案しては自棄食いを繰り返すという悪循環です。そこで、ある日、心を入れかえてまず人

から聞いてやってみたいと思うことを実行に移してみようと考え、次から次へとチャレンジしたのですが……。

新聞討論

今月号より「住宅施設・環境」に関する意見を寄せて頂きましたので、それを紹介致します。討論の進め方については、従来と同じとします。



住宅施設・環境問題(そのI)

この訴えも自然消滅又は黙認ということになっているみたいなんです。もっとモラルアップを求めています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

出が悪いので、業者に連絡・調査してもらった所「配管に問題があるようだから管理組合に言いつて欲しい」と言われたので、相談したが、共有部分でないということを取り上げてもらえなかった。そこで共有部分・専有部分に限らず住民の声を聞いてくれアドバイスしてくれる窓口（組織）が必要であると痛感しています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。

また、芝生を踏みつけて出来た道は最短距離を行きたいとする人間心理だと思われ、踏まれた場所を道にする柔軟な考え方が必要だと思っています。